

介護ウエーブ宣伝at円町  
11月7日(火)16:30~17:00

ケアが大切にされる社会に向けて、「介護ウエーブ」として円町駅前で行動しました。ケアの必要性をマイクスピーチ、署名活動を行いました！



太子道診療所、コスモス薬局、居宅太秦安井、そして西の京から22名参加！ありがとうございました！

いのちまもる総行動

10月19日、国に対して医療・介護・福祉の予算増額を求める「いのちまもる総行動」が東京日比谷野外音楽堂で行われ、現地参加は2700名、オンラインを合わせると3100名が全国から参加し、西の京からも看護師が代表で参加しました。集会では介護福祉士がコロナ禍で介護を必要とする人の日常生活を守ってきた介護職の頑張りは限界に達していると発言。岸田首相が示した介護職の月6000円の賃上げに方針に「ゼロを一つ付け足して」と求めました。「早急に国の責任で全産業平均並み給与水準まで引き上げ、介護職の確保につなげる」との要望に、会場から多くの賛同の声があがりました。医療・介護・福祉に利益を求め、効率化を優先し、いのちの格差を制度として持ち込む政治の仕組みのもとで、担い手にかかる負担や責任の大きさが私たちを苦しめています。深刻な人手不足や過酷な労働実態を「可視化」する取り組みを通じて世論に訴え、政治を変える運動を進める必要があります。



2023年12月号

西の京だより

VOL.7

あっという間に今年も11ヶ月が過ぎ、とうとう残り1ヶ月ですね…  
師走に入り、朝晩の冷え込みがいよいよ厳しくなってきました( ; ω ; )  
寒さが身に染みてきます…風邪などひいていませんか？  
新年の準備で忙しくなってくる時期ですが、体調に気をつけて、皆様に健やかな新年を迎えましょう！



入所だより

3階茶話会



冬はココアでほっこり



抹茶ラテもあたたかくておいしいです

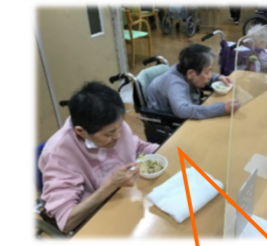


4階ご利用者様ですとても丁寧に色塗りをしてくださいます。

5階の風景



ラーメンを作りました。



作ったラーメンみんなでおいしく食べました。



喫茶はなに行きました！

家族懇談会



11月8日、家族懇談会が開かれ、11名のご家族が参加されました。各階の職員を交えての懇談では、「面会に行っても家族のことが分からなくなってきている」「お友達ができたか聞いても答えない。みんなと上手くいっていないのではないか」など、入所中の生活を心配される質問がありました。職員から、施設内でのイベントの内容や、個々の利用者様の過ごし方をお一人お一人具体的に説明すると、ご家族からは「安心しました」と笑顔で話されていました。職員側からは日頃見えない、ご家族の利用者様を思うお気持ちが伝わってくる懇談になりました。懇談後は、施設で提供している食事を試食していただき、ミキサー食や刻み食の実物を観覧していただきました。試食後は、丁度良いぐらいの柔らかさで味付けも薄すぎず、とても丁寧に調理されているとの感想をいただき、皆さん完食されていました。このような懇談ができると、ご家族も施設での生活も分かり心配なことも質問しやすいのではないかと思います。お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。

2023年度事例検討会

11月16日(木)「老健西の京」と「特養・グループホーム都和のはな」の職員合同で、事例検討会を行いました。今年「認知症の周辺症状(BPSD)を和らげる援助」「看取り寸前の状態からの回復」「居室環境調整による事故防止」「在宅復帰を目指した関わり」「経腸栄養から経口栄養へ切り替える試み」「成年後見制度利用事例」「認知症の不穏や易怒性のある方の介護」「進行性核上性麻痺の方のケア」等、8事例の発表がありました。どの事例も利用者ご本人の事を中心によく考えられていて、多職種の間わりがもてたケースでした。自分たちの日頃のケアを振り返る良い機会となりました。

看護師長 野中知栄

管理栄養士より

先日、職員間で西の京のよいところを川柳で詠んだ際、ご当地メニューについての句が詠まれました。当施設では不定期ではありますが、なつかしい郷土の記憶やご旅行の思い出などを思い出しく召し上がっていただけるよう全国各地の名物をご提供しております。



連絡 テイクア空き状況

	月	火	水	木	金	土
一日利用 (昼食あり、入浴なし)	○	○	○	○	○	○
一日利用 (昼食、入浴あり)	△	○	△	○	△	○
午前短時間利用 (昼食、入浴なし)	△	×	×	×	△	

○…空きあり △…あと少し ×…ご相談ください

無料体験・見学受付中

西の京デイケアのSNSを一度ご覧下さい！

←Youtube QRコード

↓パソコンからはこちら

西の京デイケア 検索

社会福祉法人 保健福祉の会 介護老人保健施設 西の京  
〒604-8454京都市中京区西/京小堀池町16 代表TEL 075-821-3388 デイケアTEL/FAX075-821-3384

一部、感染対策を実施の上マスクを外し撮影している写真があります。ご了承ください。



# ～デイケア通信～

## 創作活動

ボランティアの高橋さんと一緒にクマやウサギのマスコット作りをしています。  
波縫いやかがい縫い、ステッチ等皆さん「思い出しながらで時間がかかる」と言われながらも、作業し始めると手が覚えているようであっという間に縫い終わっています。



折り紙で作ったポインセチアのクリスマスリースです。玄関に飾るのが楽しみです！

目標をもってリハビリしてはどうですかと質問してみました

## がんばりカードその後



退院後、今のところは調子いいです。



運動出来るし元気なんやなあ



体調は良いです。立ったり座ったりは自宅でも苦労しているので効果は出ていると思います



動けてるか？ありがとうございます。

リハビリを時間内で一通りしたいから必死でやっています。間食しないため達成時のドリンクは食後に飲んでもらっています。



家では歩くことが少ないのでここに来て動いている事で安心します



リハビリをして膝が強くなった。元気が増した！



1週間に1回なので余り違いは感じないが家にいても運動しないので運動する機会になっています

## オープンデイ (西の京ふれあいサロン)

11/21(火)に第3回目を開催しました！  
今回も体操の後にアコーディオンの演奏にあわせて懐かしの歌を数曲歌いました。コーヒータイムの後、みんなで記念撮影もしました。  
次回は12/19(火)開催予定です。ご参加お待ちしております！



## 「西の京ふれあいサロン」

### オープンデイ4

12/19(火)15:30~

会場:老健西の京 1階ダイホール

参加費:200円(コーヒー&茶菓子代)

誰でも参加できます。体操やおしゃべりしながら老健西の京を知っていただければ幸いです！

## 成年後見制度について④

成年後見制度の申し立てに必要な書類は下記のとおりです。

- 医師の診断書②財産目録③後見申立書本人情報シート 福祉事業所が記載)
  - ① 収支予定表親族の意見書⑤親族家系図申し立て事情説明書⑥後見申立書等
- 申請書類は家庭裁判所で受け取れます。下記ホームページでもダウンロードできます。  
<https://www.courts.go.jp/kyoto/saiban/katei/14/index.html>

申し立ての作成については弁護士や司法書士に依頼することが多く、費用は事務所により異なりますが7万円~25万円程度必要になります。

弁護士等に依頼せずに申立て者が書類を作成することはできます。書類作成については京都市成年後見支援センターで説明を聞いていただけます。

<http://sukoyaka.hitomachi-kyoto.jp/seinen-kouken/index.html>

## 「介護・認知症なんでも無料電話相談」

11月11日(土)「介護の日」に全国を対象に「公益社団法人認知症の人と家族の会」と中央社会保障推進協議会が共同で「介護・認知症なんでも無料電話相談」を全国30都道府県42会場で相談窓口を設けられ京都会場で介護の専門家として電話対応をしました。結果全国で260件の相談が寄せられ、内京都は21件の相談が寄せられました。電話で具体的な相談先や解決する手段を伝えたり、電話で聞いてもらえる事で気持ちも整理ができたという事もありました。

(ケアマネジャー 阿蘇 尚)

## 憲法カフェ 朱八ネット

介護の日にちなんで2023年11月11日(土)に特養とわの花3階で開催。地域から10名ほど参加して下さいました！

介護保険制度の改善、介護従事者の処遇改善を求める署名もしていただきました  
コロナでなかなかできなかった活動を今後も進めていきたいと思ひます。



介護士によるジャグリング



デイケア/リハビリ職員による健康体操



居宅ケアマネによる介護保険の講演

## 結核は過去の病気じゃありません！

10月25日に開かれた京都市高齢者施設職員研修会「結核を知ろう」に参加しました。「結核の基礎知識」と「高齢者施設で結核が発生したら」という講義がありました。

そこでは、今も高齢者に結核は発生している。京都の病院で集団感染を起こしたケース(1名死亡)もあり、診断を遅れさせないことが大事。結核を見逃さないためには、日頃の体調チェック(持続する咳等の呼吸器症状、体重減少・寝汗・食欲不振の全身症状)が大事で、検診での胸部レントゲンも有用、といった内容が話されました。

高齢者施設として、気をつけていかなければならないと感じました。

看護師長 野中知栄

